

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	補助事業の名称	補助事業者名又は補助金事業者名	補助事業に要した経費	補助金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	デジタル防災行政無線維持運営事業	鹿児島市	3,381,521	3,200,000	

II. 事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	補助金事業名					
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	デジタル防災行政無線維持運営事業					
補助事業者名又は間接補助事業者名		鹿児島市					
補助事業実施場所		鹿児島市一円					
補助事業の概要		<p>鹿児島市では、第五次総合計画に基づき、災害対策設備等の充実を進めており、災害時に市民に対して防災や避難に関する情報伝達等を迅速・確実に行うために必要なデジタル防災行政無線の維持運営経費のうち、同報系デジタル防災行政無線設備の地域コミュニティ基地局等の回線使用料等に補助金を充当しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自動電話応答機能及び地域コミュニティ基地局86局の回線使用料 10ヶ月分 ・BIZ-FAX送信料 10ヶ月分 ・カメラ用光回線・プロバイダ使用料 10ヶ月分 					
補助事業に係る主要政策・施策と目標		<p>第五次鹿児島市総合計画 後期基本計画（平成29年度～令和3年度） 基本目標4 健やかに暮らせる 安全で安心なまち 6 総合的な危機管理・防災力の充実～危機や災害に強い安心安全なまちづくりを進めます！～ II 市民と取組む防災対策の推進 災害危険場所等の把握や、地震・津波による被災抑制等の防災対策事業を促進するとともに、市民及び国 県などの関係機関との緊密な連携と協力による総合的な防災体制を充実します。</p> <p>目標：「災害に強いまちである」と感じる市民の割合 50.0%（令和3年度）</p>					
事業開始年度		令和3年度		事業終了（予定）年度		令和3年度	
事業期間の設定理由							
補助金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和3年度
		「災害に強いまちである」と感じる市民の割合 50.0%	市民意識アンケート調査	成果実績	%		35.5
				目標値	%		50.0
				達成度	%		71.0
		評価年度の設定理由					
		第五次鹿児島市総合計画後期基本計画の評価年度					
補助事業の定性的な成果及び評価等							
<p>防災行政無線を適切に維持運営することにより、災害発生時に、一斉に避難情報などの緊急情報を伝達することができ、市民生活の安全性を確保することができました。今後も継続して総合的な防災体制の充実に努めます。</p>							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							

補助事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	防災行政無線の放送日数	活動実績	日	366	365	365
		活動見込	日	366	365	365
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%
補助事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考		
総事業費	5,904,325	2,912,162	3,381,521	平成30年度～令和3年度の総事業費17,883,213円		
補助金充当額	5,000,000	2,500,000	3,200,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	5,000,000	2,500,000	3,200,000			
補助事業の契約の概要						
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額			
デジタル防災行政無線維持運営事業（自動電話応答機能等）	随意契約（特命）	西日本電信電話(株) 鹿児島支店 (鹿児島市)	2,945,896			
デジタル防災行政無線維持運営事業（BIZ-FAX送信料）	随意契約（特命）	NTT コミュニケーションズ(株) (愛媛県松山市)	33,355			
デジタル防災行政無線維持運営事業（光回線使用料）	随意契約（特命）	西日本電信電話(株) 鹿児島支店 (鹿児島市)	343,970			
デジタル防災行政無線維持運営事業（プロバイダ使用料）	随意契約（特命）	NTT コミュニケーションズ(株) (愛媛県松山市)	58,300			
計			3,381,521			
補助事業の担当課室	鹿児島市危機管理課					
補助事業の評価課室	鹿児島市危機管理課					

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	補助事業の名称	補助事業者名又は補助金事業者名	補助事業に要した経費	補助金充当額	備考
1	福祉対策措置	鹿児島市防災ガイドマップ配布事業	鹿児島市	5,022,001	3,800,000	

II. 事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	補助金事業名					
1	福祉対策措置	鹿児島市防災ガイドマップ配布事業					
補助事業者名又は間接補助事業者名			鹿児島市				
補助事業実施場所		鹿児島市一円					
補助事業の概要		<p>災害時における市民の適切な避難行動を促進するため、洪水浸水想定区域や土砂災害（特別）警戒区域のほか、避難情報などのポイントなどを掲載した「鹿児島市防災ガイドマップ」を作成し、令和3年6月に市内全戸配布した。</p> <p>配布部数：285,341部（配布単価：17.6円）</p>					
補助事業に関する主要政策・施策と目標		<p>第五次鹿児島市総合計画 後期基本計画（平成29年度～令和3年度） 基本目標4 健やかに暮らせる 安全で安心なまち 6 総合的な危機管理・防災力の充実～危機や災害に強い安心安全なまちづくりを進めます！～ II 市民と取り組む防災対策の推進 災害危険場所等の把握や、地震・津波による被災抑制等の防災対策事業を促進するとともに、市民及び国 県などの関係機関との緊密な連携と協力による総合的な防災体制を充実します。</p> <p>目標：「災害に強いまちである」と感じる市民の割合 50.0%（令和3年度）</p>					
事業開始年度		令和3年度		事業終了（予定）年度		令和3年度	
事業期間の設定理由							
補助金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和3年度
		「災害に強いまちである」と感じる市民の割合 50.0%	市民意識アンケート調査	成果実績	%	32.7	
				目標値	%	50.0	
				達成度	%	65.4	
評価年度の設定理由							
第五次鹿児島市総合計画後期基本計画の評価年度による							
補助事業の定性的な成果及び評価等							
<p>新たに指定された土砂災害特別警戒区域や想定最大規模の降雨による洪水浸水想定区域のほか、国による避難情報の見直しのポイント等を掲載した「防災ガイドマップ」を全戸配布したことにより、出水期や台風に向けた市民の防災意識の啓発が進んだものと考えております。</p> <p>引き続き、「「災害に強いまちである」と感じる市民の割合」の目標値達成に向けた取り組みを進めてまいります。</p>							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							

補助事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	鹿児島市防災ガイドマップの配布部数	活動実績	部	-	-	285,341
		活動見込	部	-	-	285,500
		達成度	%	-	-	99.9%
補助事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考		
総事業費	-	-	5,022,001			
補助金充当額	-	-	3,800,000			
うち文部科学省分	-	-	0			
うち経済産業省分	-	-	3,800,000			
補助事業の契約の概要						
契約の目的	契約の方法	契約の相手方		契約金額		
鹿児島市防災ガイドマップ配布業務	随意契約（特命）	株式会社POSKA（鹿児島市）		5,022,001		
補助事業の担当課室	鹿児島市危機管理課					
補助事業の評価課室	鹿児島市危機管理課					

I. 事業評価総括表 (令和3年度)

(単位:円)

番号	措置名	補助金事業の名称	補助金事業者名又は 間接補助金事業者名	補助金事業に 要した経費	補助金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	災害時食糧等物資備蓄事業 (保存用パン購入)	鹿児島市	2,987,539	2,987,539	

II. 事業評価個表 (令和3年度)

番号	措置名	補助金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	災害時食糧等物資備蓄事業 (保存用パン購入)					
補助金事業者名又は間接補助金事業者名		鹿児島市					
補助金事業実施場所		鹿児島市内全域					
補助金事業の概要		<p>鹿児島市では鹿児島市地域防災計画において定める鹿児島市防災資機材等備蓄計画に基づき、大規模災害に備えた資機材等を備蓄しており、当事業においては、平成28年度から令和2年度にかけて当該計画に定める備蓄物資のうち食糧5品目及び生活物資8品目について備蓄を行いました。</p> <p>本年度においては、本年度で保存期限を迎える食糧4品目 (アルファ米、保存用パン、ペットボトル水、非常用粉ミルク) 及び生活物資関係 (非常用生理用品、非常用おむつ等) の更新及び補充を行い、このうち保存用パンの更新購入について、電源立地地域対策補助金を充当しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保存用パン 12,240食 					
補助金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>○鹿児島市防災資機材等備蓄計画 (平成31年4月一部改訂)</p> <p>Ⅲ. 食糧・資機材・生活用品の備蓄 (抜粋)</p> <p>「本備蓄計画では、被災後2日目からは協定締結企業等から調達が可能となることなどを前提として、避難想定者数 (37,600人) の1日分の物資を備蓄することを目標とし、食糧 (5品目)、資機材 (27品目)、生活物資 (30品目) を計画的に備蓄することとする。」</p> <p>○整備目標数 (災害時食糧等物資備蓄事業にて整備する物資について抜粋)</p> <p>【食糧】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アルファ米 56,400食 ・保存用パン 56,400食 ・非常用粉ミルク (130g) 376食 ・ペットボトル水 75,200本 ・栄養機能食品 37,600食 <p>【生活物資】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毛布 37,600枚 ・大人用紙おむつ 545枚 ・小児用紙おむつ 9,024枚 ・哺乳瓶 376本 ・非常用湯沸かし器 376個 ・生理用品 19,430枚 ・歯ブラシ 37,600本 ・タオル 37,600枚 					
事業開始年度		令和3年度		事業終了 (予定) 年度		令和3年度	
事業期間の設定理由							
補助金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和4年度	
		保存用パンの 備蓄率 100%	(備蓄済数量/ 備蓄計画目標 数量) ×100	成果実績	%		
				目標値	%	100	
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
		PDCAサイクルを図るため、事業実施翌年度に評価を実施					
		補助金事業の定性的な成果及び評価等					
本補助金の活用により、災害時備蓄食糧について、計画に定める必要数を確保し、防災体制の整備を進めることができました。今後も災害対策を進め、地域住民の福祉の向上を図る取り組みを継続します。							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							

補助金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	保存用パンの購入量		活動実績	食	—	—	12,240
			活動見込	食	—	—	12,240
			達成度	%	—	—	100
補助金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考			
総事業費	0	0	2,987,539				
補助金充当額	0	0	2,987,539				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	0	0	2,987,539				
補助金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法	契約の相手方	契約金額			
保存用パンの購入		指名競争入札	鹿児島森田ポンプ株式会社 (鹿児島市)	2,987,539			
補助金事業の担当課室	鹿児島市地域福祉課						
補助金事業の評価課室	鹿児島市地域福祉課						